

新座市議会議長

鈴木 芳宗 様

議第 5 号議案

議案第27号 令和8年度新座市一般会計予算の組み替えを求める動議

上記の動議を別紙のとおり提出する。

令和 8年 3月 26日提出

提出者 新座市議会議員

賛成者 //

//

//

//

小野 大輔  
石島 陽子  
望原 進  
黒田 美樹  
小野 由美子

### 提 案 理 由

新座市は令和2年10月1日に財政非常事態宣言を発出しました。宣言の下、新型コロナウイルス禍で市税収入等の大幅な減収が予測されるとして、市民サービスなど多くの事業を見直しました。令和3年度末、財政非常事態宣言は解除され、福祉等の一部のサービスを除いて多くの市民サービスは復活しました。

令和6年度決算における各基金残高は、一般会計の財政調整基金約55億円、学校施設整備基金約22億円、都市高速鉄道12号線建設促進基金約1億円、減債基金約13億円でした。4つの基金の合計は約91億円となり、単年度収支は約4億円の黒字となりました。令和7年度末時点での財政調整基金残高は約62億円であり、令和6年度末時点と比べて7億円の増となっています。

今、物価高騰で市民のくらしは大変です。削減された福祉・教育・市民サービスなどを元に戻すべきです。

よって、市民の命とくらしを守るために、予算の組み替えを提案するものです。



(別紙) 議案第27号 令和8年度新座市一般会計予算に対する組み替え動議

議案第27号 令和8年度新座市一般会計予算について、下記のとおり組み替えを提案する。

記

歳入

1、財政調整基金 1億2,300万円

歳入合計 1億2,300万円

歳出

- 1、障がい者福祉手当の復活 5,680万円
- 2、難病患者支援金の復活 650万円
- 3、障がい者とひとり親家庭で非課税世帯の入院時食事代補助を実施 650万円
- 4、障がい者の交通費助成を見直し前に復活 1,200万円
- 5、精神障がい者保健福祉手帳診断書料助成費 180万円
- 6、敬老祝金の額を見直し前に復活 1,100万円
- 7、重度要介護高齢者手当金の額を見直し前に復活 1,570万円
- 8、福祉の里体育館夜間利用の復活 250万円
- 9、市営庭球場の月曜利用の復活 170万円
- 10、広報にいぎを12ページから16ページに戻す 600万円
- 11、青少年教育振興事業助成金の復活 250万円

歳出合計 1億2,300万円

以上